

東北地方 1か月予報

(5月2日から6月1日までの天候見通し)

平成21年5月1日
仙台管区気象台発表

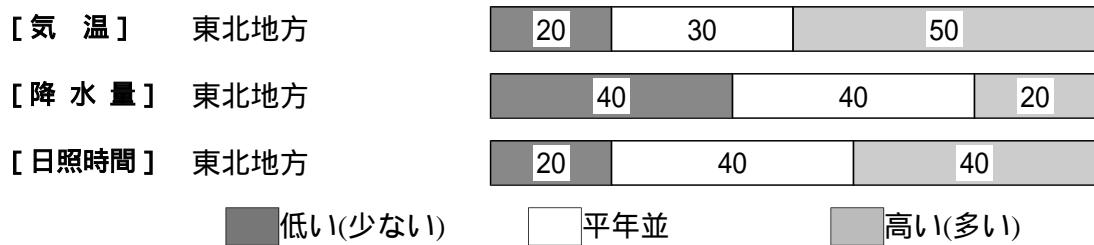
<特に注意を要する事項>

期間の前半は気温がかなり高くなるおそれがあります。

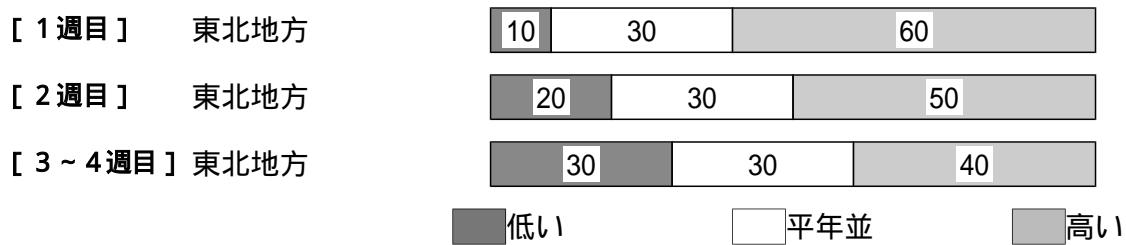
<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北地方は平年に比べ晴れの日が多い見込みです。
向こう1か月の平均気温は高い確率が50%です。降水量は平年並または少ない確率がともに40%です。日照時間は平年並または多い確率がともに40%です。
週別の気温は、1週目は高い確率が60%、2週目は高い確率が50%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 5月 2日(土) ~ 6月 1日(月)
1週目 : 5月 2日(土) ~ 5月 8日(金)
2週目 : 5月 9日(土) ~ 5月 15日(金)
3~4週目 : 5月 16日(土) ~ 5月 29日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報:毎週金曜日 14時30分 次回は5月8日
3か月予報:5月25日(月) 14時

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

	気温()	降水量(mm)	日照時間(時間)	気温()		
				1週目	2週目	3~4週目
青森	13.3	77.8	210.9	11.5	12.7	14.0
深浦	13.1	104.9	199.0	11.4	12.6	13.8
むつ	12.2	91.8	207.6	10.5	11.8	13.0
八戸	13.2	86.6	208.5	11.6	12.8	13.8
秋田	14.3	120.1	193.7	12.6	13.7	15.1
盛岡	14.0	102.8	195.8	12.1	13.4	14.8
大船渡	13.8	151.6	196.9	12.2	13.2	14.5
宮古	13.2	100.3	191.4	11.8	12.8	13.7
仙台	15.0	108.7	198.0	13.4	14.5	15.7
石巻	14.1	99.5	205.7	12.5	13.5	14.8
山形	15.6	82.5	203.1	13.8	15.0	16.4
新庄	14.4	105.4	181.9	12.4	13.6	15.2
酒田	15.0	114.2	200.8	13.2	14.4	15.8
福島	16.7	88.4	197.3	15.1	16.1	17.4
若松	15.7	80.1	199.4	13.8	15.0	16.4
白河	15.0	121.7	188.5	13.4	14.4	15.6
小名浜	15.2	147.4	199.9	13.9	14.8	15.8

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.3 ~ +0.5	84 ~ 113	97 ~ 105
東北日本海側	-0.4 ~ +0.5	83 ~ 114	96 ~ 105
東北太平洋側	-0.3 ~ +0.4	81 ~ 111	97 ~ 106

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3~4週目
東北地方	-0.6 ~ +0.9	-0.4 ~ +0.7	-0.4 ~ +0.6
東北日本海側	-0.7 ~ +0.9	-0.4 ~ +0.7	-0.5 ~ +0.5
東北太平洋側	-0.5 ~ +0.8	-0.4 ~ +0.7	-0.4 ~ +0.6

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成21年5月1日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(5月2日~6月1日):

天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北地方は平年に比べ晴れの日が多い見込みです。

期間の前半は気温がかなり高くなるおそれがあります。

平均気温は高い確率が50%です。

1週目(5月2日~5月8日):

期間の前半は気圧の谷の影響で曇りの日が多く雨の降るところがあるでしょう。期間の後半は高気圧におおわれておおむね晴れる見込みです。

平均気温は高い確率が60%です。

2週目(5月9日~5月15日):

天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北地方は平年に比べ晴れの日が多い見込みです。

平均気温は高い確率が50%です。

3~4週目(5月16日~5月29日):

天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

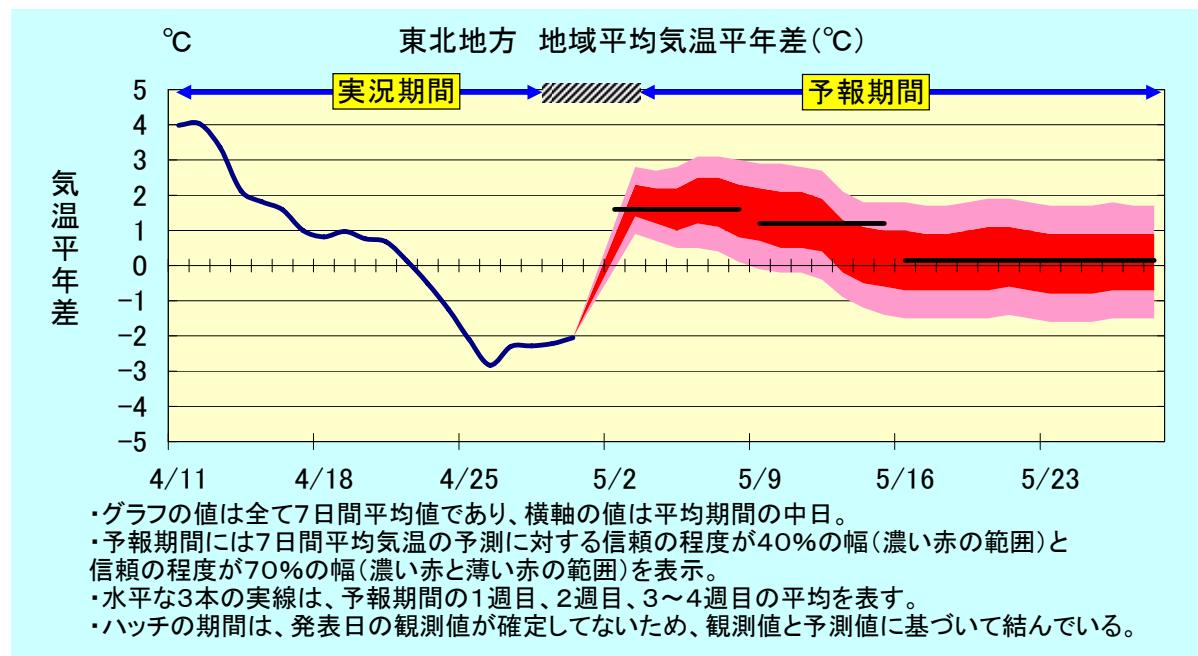
平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3~4週目
東北日本海側	15.9日	3.8日	4.0日	8.1日
東北太平洋側	16.1日	4.0日	4.0日	8.1日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と予測資料

地域平均気温平年差の予測資料では、週別の平均気温は、1週目、2週目は平年を上回り、3~4週目は平年付近の予想となっている。

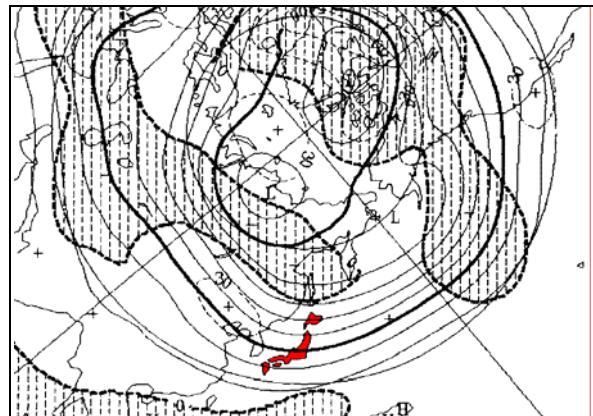


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

1か月平均:大陸から日本の東海上の中緯度帶は中国東北区付近に中心を持つ正偏差に広くおおわれる。また、850hPa 気温予想図(図略)でも北緯45度付近を中心に帶状の正偏差におおわることから、東北地方は高温が予想される。

1週目:大陸から北海道までの北緯45度帶を中心に正偏差が広がり、東北地方もその正偏差におおわることから、高温が予想される。

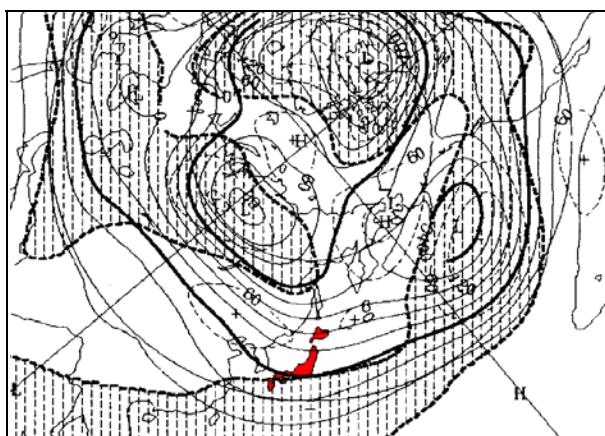
2週目:日本の北には負偏差があり一時寒気の影響も見込まれるが、偏西風の大きな蛇行もなく、北海道以南は広く正偏差であるため、天気は数日の周期で変化し、高温が予想される。



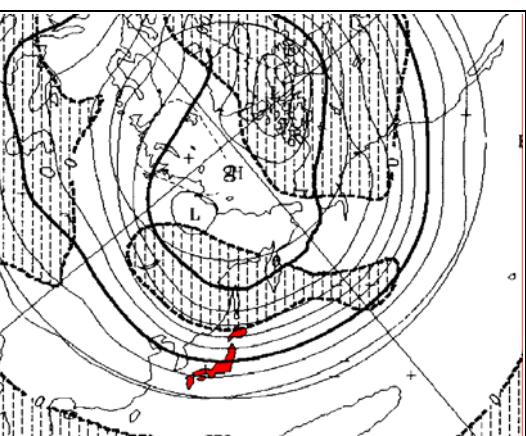
1か月平均 500hPa 予想天気図

(図の見方は1,2週目と同じ)

ただし平年差の間隔は30m毎)



1週目平均 500hPa 予想天気図



2週目平均 500hPa 予想天気図

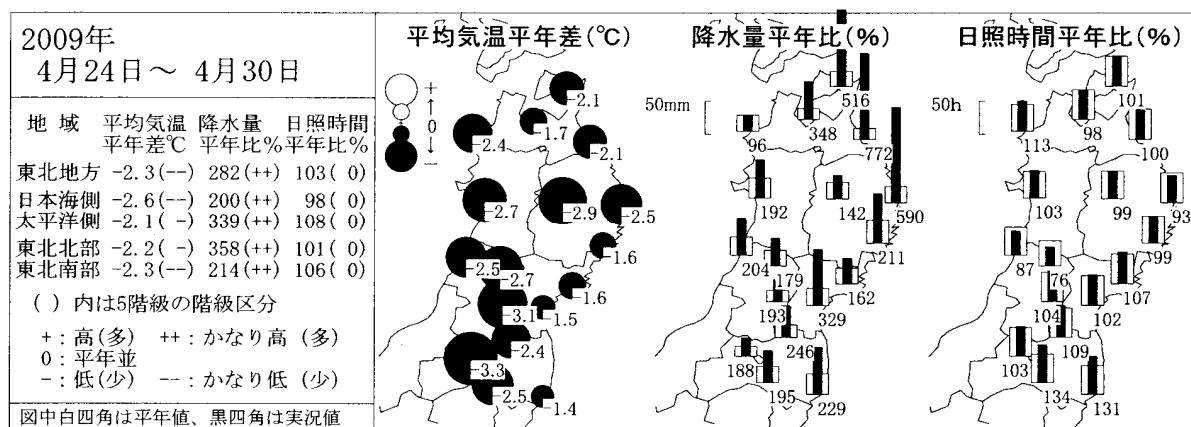
実線は、等高度線（間隔60m）、点線は、平年差（間隔60m）

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近1週間(4月24日～4月30日)の天候の経過

この期間、高気圧と低気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変化した。25日から26日にかけては、二つ玉低気圧の影響で大雨となり、岩手県では山がけ崩れ害などが発生した。また、低気圧の通過後は風が強まり、26日には福島県で強風による被害が発生した。また、この期間、寒気が南下して低温となり、26日は東北北部では平地でも積雪となったところがあり、岩手県で交通障害などが発生した。

平均気温は東北日本海側でかなり低く、東北太平洋側で低い。降水量は東北地方でかなり多い。日照時間は東北地方で平年並。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)